

東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理 区民説明会（八幡東区） アンケート集計結果

回答数 294人

(1)性別 男性(158人) 女性(136人)

(2)年齢 20代以下(4人) 30代(31人) 40代(34人) 50代(33人)
60代(72人) 70代(93人) 80代以上(7人) 未回答(20人)

(3)お住まい 門司(4人) 小倉北区(9人) 小倉南区(9人) 若松区(0人)
八幡東区(222人) 八幡西区(14人) 戸畑(3人) 市外(10人)
未回答(23人)

(4)今回のタウンミーティングを何でお知りになりましたか？

口コミ(78人) 新聞(49人) 市のホームページ(62人)
その他(113人) 未回答(23人) ※複数回答あり

(5)講演内容について

① 北橋市長の基調講演

よく理解できた(113人) ある程度理解できた(79人)
よく分からなかった(42人) 未回答(60人)

② 来場者との意見交換

よく理解できた(52人) ある程度理解できた(92人)
よく分からなかった(38人) 未回答(112人)

要望・意見・質問【要約】

【災害廃棄物受入の必要性】

- ・ 宮城県の森の長城プロジェクトは県議会も推進している。木質の埋立の特措法を国に提案することで東北支援に繋がる。
- ・ がれき総量が減り、国の決めた期限内に処理できるのに広域処理を進める意味が理解できない。
- ・ 石巻市に焼却炉を作り、地元で処理する。技術、お金で支援する。子供たちへ負の財

産を残す結果とならない決断を。

- ・ わずかな量の広域処理は意味あるのか。地元の雇用と産業を守るため地元で処理すべき。地元の処理を支援し、国に要望すべき。
- ・ 受入理由が不明。
- ・ テレビで広域処理不要と言っていた。
- ・ 血税をかけて九州までカレキを搬入するのはビジネスではないか。宮城県で復興の妨げになっていると言う人は誰もいません。
- ・ 多くの費用をかけてする必要はない。

【環境と人への影響】

- ・ 大量の放射能をおびたガレキを長年にわたって焼却することに伴う被害は、誰も想定できない。海外のメディアは信じられないと報道しており、強行すればもはや民主主義ではない。
- ・ 今後の受け入れ期間(予定)の明示、もし放射線が目標を超えた時の発表と対処の仕方を明示する事。
- ・ 環境についての作業者の健康管理を十分に行う様にして下さい。未来の子供たちは本当に大丈夫なののでしょうか？
- ・ 最初だけでなく継続して測定する事を徹底して下さい。一部市長の風評には困ったものです。
- ・ 排水・排ガスの放射線濃度分析は年1回でなく、2回以上実施して欲しい。飛灰を埋立てる響灘開発は独自に放射能濃度の分析・公開を毎日して欲しい。埋立処分先の持ち込みは330ベクレル未満とする契約書を公開して欲しい。飛灰の埋立は8000ベクレルまで実施するのか。
- ・ 放射能は目に見えないもの。リスクが最も悪い結果を想定し、健康被害の保障を決め、是非を問うべき。
- ・ 市長が責任をとると一筆欲しい。クリアランス制度に基づき、セシウム含め重要10核種を評価して、結果を原子炉規正法に基づき公表して欲しい。
- ・ がれきをうすめて燃やせば、低い数値が出るのは当然。不当なデータ。
- ・ バグフィルターの安全性に疑問。メーカーも性能を疑問視している。
- ・ 八幡の場所に測定する機械を据付、皆に見えるようにすれば良い。
- ・ 連続測定装置の設置は無意味。灰はどのように具体的に処分するのか。
- ・ 乳幼児のいる方の不安を払拭する事が望まれる。
- ・ 放射線量は定期的に公開するのか。何年間受け入れるのか。試験焼却は赤字では。不検出の意味は。
- ・ 低線量被曝は将来的に影響が不明。
- ・ 100ベクレル以下でも安全でない。
- ・ 1%でも不安のあるものは持ち込まないで欲しい。責任の所在をはっきりと。
- ・ 継続的な放射線量の計測及び情報公開。
- ・ 小中高の校庭で毎日測定・公表して欲しい。数値が上がったら即中止して欲しい。試験焼却は何回もすべき。
- ・ 健康被害について、文書にして欲しい。
- ・ 産廃、科学物質、重金属が含まれており(アスベスト・ヒ素、六価クロム、PCB)、完全に分別できない。保障が明確でない。
- ・ どうしても受入する場合は、処理場や埋立地周辺の数十箇所に検査箇所を設けて土壌調査と放射性物質降下量検査を1週間単位で行い、HP で公表すること。風評被害など市に悪影響が出ないようにしてもらいたい。

【風評被害の防止等・その他】

- ・ 実害が出た場合の責任の所在が説明されてない。
- ・ 風評被害は必ず起こる。
- ・ 絶対反対。他の自治体は賢明な判断をしているのにお金に目がくらみ、風評被害、実害で産業もダメになる。やらせやうそはたくさん。

【意見その他】

- ・ 問題は放射能にあるため、原発に対する態度をはっきりさせて欲しい。何が説得力の元になるのか考えたのか。
- ・ 安全の根拠がよく分からない。測定方法・機械・機械メーカーを明らかに。どのような被害が出るのか例も示すべき。
- ・ 震災がれきの内、たった4万トンでも莫大な輸送費を掛けて処理することは、全く復興支援にならない。がれきは東電の敷地内に保管すべき。
- ・ 放射能が累積しても大丈夫か等、事実に基づいたデータを公開してほしい。
- ・ 責任は誰がとるのか。
- ・ 責任が明らかでない。
- ・ 一般家庭ごみの焼却に支障は出ないのか。
- ・ がれき受入は地方自治法など法律違反。被災家族の思い出の品がある。
- ・ 復興する為の一番にやるべき事を国民として一緒にやるべき事が出来ない市民には嫌気がさす。
- ・ 今後、各市民センターなどで説明するなどやった方がいいと思います。市一本とか区一カ所など大規模になると声の大きい人の意見しかでないと思います。校区単位でくると声の小さな人の声をくみあげ丁寧に説明していくことが必要だと思います。そうすれば多くの市民の理解を得られると思う。
- ・ やじが多く大変でした。
- ・ 極力協力の方向で検討して下さい。
- ・ きっちりと安全性の確認を行った上で東北復興のためにガレキの受け入れをするべきというのは八幡東区民のみならず市民の大半が思っているところでしょう。しっかりと手続きを踏んだ上で市長の決断を急いでほしい。
- ・ 放射線量管理を確実に実施して早急に介しすべきである。
- ・ 日本発展の為には時間が最も大切である。日本全国で協力しあう事が大切である。
- ・ 安全性が確認された廃棄物であり協力できる事は大いに協力すべき、市長は反対の為の反対に負けるな。
- ・ 本来であれば東電福島第一原発から電力供給を受け恩恵を受けて来た関東地方の自治体が受け入れるべきですが、それが見込めない状況では受け入れも止むなしと思います。反対派は被災地でご家族を亡くされた方々今もなお仮設住宅で不自由な暮らしをされておられる方々に対して目の前で「北九州にガレキを持ってくるな！」とプラカードを突きつけて怒号をあげる事が出来るのでしょうか？反対派は感情的になりすぎています。市長さんが頑張って下さい！私たち受け入れ賛成派市民は市長の見方です。
- ・ 反対派の意見について科学的な説明を行いPRすべきHPだけでは十分でない。感情的な反対意見は科学的でない観点の相違いは受付なくてよい。
- ・ ヤジウマに騒ぐ人を排除・退去できないか、説明を聞かないうちに騒ぐ無礼な人がいる事に憤りを感じた、情けなく涙がでました。日本人か？

- ・ 説明会での検討は十分行われた。早急に受け入れ処理すべきである。
- ・ 早急にやってもらいたい。
- ・ 日本国民として運命共同体を十分認識して一日も早い復興を願っています
- ・ 市長がんばって下さい。おつかれさまです。
- ・ ヤジが多すぎる。このような者の入場を禁止すべきだ。早く災害廃棄物を受け入れ早急に石巻市へOKを出すこと。
- ・ 震災後(一年前)は全国民の大多数の日本人は皆で東北を助けるという気運がありました、今でも私はその気持ちは変わりません。早く処理をして協力して東北の復興の一助になる事を願うものです。
- ・ 東北の人たちの苦痛を早く取りのぞく様お願いします。
- ・ がれき受入には賛成です。線量の検査を確実にやり、実施公表をお願いします。
- ・ 今後のタウンミーティングは市民のみにして下さい。
- ・ 反対者の気持ちが分からない「がんばろう日本」「キズナ」等と言う資格なし。
- ・ 4割位が仕込みのサクラですか？受入は必ず(数年後には)実害がでます、札幌市長を見習って。
- ・ 受入することは当然の事と思われれます。反対派の方々は感情的になりすぎています。宮城県知事はとりあえず北九州市に来て、お願いしますの一言を入れるべき。
- ・ 積極的に広域処理を進めるべきだと思いますが廃棄物全体をどのような計画で進めるのか進めようとしているのかを説明すべきだと思います。
- ・ 北九州市民として災害廃棄物の広域処理は大賛成です。東北の為にも早期の処理をお願いします。
- ・ 反対している意見がわからない。反対は市民として恥ずかしい。
- ・ 大変だとおもいますががんばってください。
- ・ この提案に関し早急に対応し、東日本大震災で発生した大切な物「がれき」を処理してほしいと思って下さい。我々も昭和28年北九州の際に皆様に協力してもらった経緯があります。
- ・ 一部市長の風評には困ったものです。
- ・ 今後の経緯を市政だよりなどで教えてほしい。説明会なのにヤジが多すぎ少し理解できなかった。
- ・ 皆で応援すべき。
- ・ 会場からのヤジがあまりにうるさい。何とかならないのか。
- ・ がれき撤去以外に復興なし。
- ・ 市会議員、連合の石巻市の災害廃棄物の受入に対する良識に感心します。説明会をぶち壊そうとする暴徒はつまみ出すべきではないか？冷静な議論ができない。
- ・ 東北復興の為ぜひ受入してほしい。
- ・ 区民説明会は市民との話がゆっくり聞けると思っていたのに会場がうるさい。
- ・ ばかどもにまけるな。
- ・ 実施行程が遅い。英断を持ってスピーディーに進めてほしい。一年3ヶ月もなるのにこのあり様ではその他政策も心配になる。
- ・ 東北の方の災害廃棄物の処理を進めて下さい。協力、いや助けてあげて下さい。
- ・ 今回の災害廃棄物の処理を北九州市が受け入れるのは安全が十分確保されるという条件で賛成します。将来は原子力の利用は廃止しないといけないと思うので北九州市は原子力以外の自然エネルギーを利用したエネルギーの開発や利用で世界をリードしてほしい。
- ・ 安全性を確認できたのでがれき処理をやってほしい。全国民で復興に努力すべきです。
- ・ 早期受入れ実施すべきと思います。現状では東北・静岡の一部自治体で進んでいる

程度と思いますが北九州市が受入することで他自治体の受入拡大も見込まれると思います。市民の安全を最優先に進めて下さい。実施する事で業務に携わる人たちが胸をはって働けるよう市民も応援すべきと思います。

- ・ 世界が注目している。がんばってください。
- ・ 人の話を聞く耳を持たないものは入れないほうがよい。
- ・ 環境都市を目指す市民として今回のがれき処理は当然として協力すべきと思考している。要はどの場所に残骸を埋めるのかできればその住民には中間的状況説明をすることが必須の大切なことと思考する。単なる形成論ではないことを切望する。
- ・ 昨年の大震災を皆さんもう一度考える必要がある。多くの国民が何か自分たちの出来る事がないかと考えた事でしょう。亡くなられた方災害を受けた方は早く復興することを願っていることでしょう。復興を阻害する理由の一つに「がれき処理」を早く進める事であれば安全というデータが証明されているのだから早急に受入るべきだ。反対の反対者の意見は無視せよ。北九州市民の大多数は受入賛成と思う
- ・ 災害発生からすでに1年3ヶ月未だがれきの処理など復興を阻害する諸問題が一向に進歩しないのは正に人災です。全国民が一丸となって東北の復興に協力する事は人間として日本人として当然の事です。その意味で安全ながれきを受け入れる事に大賛成です。
- ・ 説明会の進行時に罵声が飛び交い市長の説明が聞き取れない場面が諸々あった。驚いている。罵声叫びを制するか排除してはどうか。市は環境・エコ行政に力を入れている率先して広域処理を受入全国に北九州市の貢献をPRし北九州の存在(放射能測定システム・処分法)を示してほしい。
- ・ 同じ日本国民として北九州市民として復興支援をできる事に協力を惜しまないでほしい。
- ・ 絆で解決し早く住みやすい環境を造ってあげて欲しい。経済も落ち込んでいるが早く元の町に戻って欲しい。
- ・ 被災者の気持ちを和らげるため、早く受入れを決断すべきだ。
- ・ 安全なガレキであれば積極的に受け入れるべき。助け合いが大事、自分本位な考え方をすべきでない。
- ・ 受入れは是非やるべき。反対にめげずにがんばって欲しい。
- ・ 同じ国民で困っている人がいる以上、助けるために支援をすることが私たちの務め。市民として精一杯応援したい。市の施策も応援する。
- ・ 大事な説明のとき、大きな声のヤジで聞き取れなかった。
- ・ 市は逃げずにまともに答えて欲しい。
- ・ 受入は基本的に賛成。
- ・ 災害廃棄物の広域処理の協力要請を受けての活動に賛成。
- ・ 一部の反対派の不当な発言等は強い態度で臨み、早急に東北地方、日本のため焼却処理を進めてください。意見交換は一問一答でやるべき、少し市長、市職員の高慢さが見えて残念です。
- ・ 相互扶助の精神に則り、ガレキ処理に協力すべき。
- ・ 区以外の方の騒ぎは何か色々事情があると思うがヤジを発する人は退場させるべき。
- ・ 受入はお金のためだけと思う。本当に助けたいなら、北九州で費用負担すればよい。がれき受入が本当なら、宮城がお願いに来るべき。
- ・ 今後、被害があった時の責任の所在をはっきりして欲しい。
- ・ 被災家族の思い出の品がある。
- ・ 説明会を聞いたが賛否の判断ができない。
- ・ がれき焼却を急ぐのは絶対に止めてください。

- ・ 防波堤に活用すべき。受入は絶対許されない事。
- ・ 質疑応答の時間をきちんと取って欲しい。
- ・ 科学的という割には市長は感情論が多い。もっと質疑応答の時間を取るべき。市長・局長等の説明は論点をすり替えていて、話にならない。本当のことを話していないと感じる。
- ・ 責任論不明。
- ・ 一日も早く受入が必要。反対の方はボランティアで石巻市へ行って欲しい。
- ・ 正しい情報を丁寧に説明・報告して欲しい。
- ・ 市長の処理方針に大賛成。早急に進めてください。東区以外の方が進捗を妨げているので排除して欲しい。環境都市として率先して処理して下さい。
- ・ 市民の代表として選ばれた市議会議員、市長の方針は市民全体の意思。誰から何と言われようと、自信を持って取り組むべき。
- ・ 北九州市が処理すべき。市長がんばってください。
- ・ 北九州市の取り組みに敬意を表します。
- ・ 協力します。がんばってください。
- ・ 被災地復興のため、是非処理してください。自分だけが良いと言う人々がいることに驚いた。
- ・ 反対する人の妨害は悲しい。ヤジは残念。
- ・ 昨年の3・14の意識を忘れたのか。出だしの雰囲気は情けない。
- ・ 後席のやかましい連中をつまみ出せ。広域処理の必要性・安全性は疑問の余地なし。一部の人のため、まともな意見交換になっていない。
- ・ 安全であれば受け入れてよい。
- ・ 焼却反対。安全性の質問メールを市長への手紙に送っているが回答がない。受入表明前に全ての質問に回答下さい。小倉北区の説明会は自治会関係者以外は入れない不公平なものだった。もう一度開催して欲しい。
- ・ タウンミーティング、新門司と参加したが全く理解できなかった。
- ・ 子供が安心して住める街を作ってください。
- ・ 一問一答でなかった。
- ・ 反対者のみ拍手禁止は本当だった。山口県民として迷惑。
- ・ 資料の何ページを説明しているのか分からなかった。陣原だけでなく黒崎、折尾で開いて欲しい。1ヶ所では不十分。対話集会も希望。
- ・ 市長は反対・不安意見を聞くべき。一方的に答えるだけでなく、議論を受けるべき。時間が短い。
- ・ 空、海、土が汚れるのは、市内だけでない。市外の影響も忘れないで欲しい。
- ・ 市議が反対する人に帰れとか出て行けとか暴言すべきでない。指名が年配の人ばかりで不公平。時間が少ない。説明会をもっとすべき。
- ・ 福岡市で多くの人を対象にやって欲しい。市内だけの問題でない。
- ・ 後方席がうるさく意見交換が出来ない。市長の考えは理解できた。迷惑な行為が多く、早く退場させて欲しかった。
- ・ 市政だよりも案内がなかった。報告はQA含め載せるべき。
- ・ 最終処分地、放射能の危険のイメージの影響が危惧される。
- ・ さらに説明会を行うべき。
- ・ 数値の問題でない。九州の作物が安心して食べられなくなる。
- ・ 説明会の時間が短い。
- ・ 説明会の時間が短く理解できない。もっと開いて欲しい。
- ・ 市は補助金目当てに行っている。放射能をばらまくべきでない。森の防波堤プロジェクトを支援してます。

- ・ 東日本、市民の安全、健康のためにがんばって欲しい。
- ・ 本市が逆の立場だったらと思う。以前の生活が出来るよう応援頂きたい。
- ・ 反対者の声が大きく嫌な気分になった。
- ・ 分かち合いの精神で進めて欲しい。
- ・ 陣原以外の西区で説明会を開いて欲しい。
- ・ 時間が足りない。冷静に双方の意見が聞きたかった。市の受入ありきの説明は残念
- ・ 経済重視、市の財源確保のための強制的な受入はありえない。
- ・ 心配はあるが、納得するしかない様に思える。
- ・ 行政の方々の心労をお察しします。自分たちの市に起こりえる事。お互いに助け合う事が人間の基本。一部の反対に心が痛みます。
- ・ 反対派の怒号でわからず残念。本当に聞きたい人たちの機会があればと思う。
- ・ お互いに助け合いをモットーに賛成の方向で進めて欲しい。
- ・ 人の話を聞く。意味のないヤジは聞くに堪えない。北九州にできることはしたい。困っている人を早く助けたい。
- ・ 市長リコール。
- ・ 質問時間が短い。指してもらえない。小倉北区の説明会は無効でやり直すべき。
- ・ 一問一答ですべき。
- ・ 一問一答ですべき。もう少し時間をかけ、議論をつくして欲しい。
- ・ 市政だよりも詳しい情報を載せて欲しい。パソコン環境のない市民は情報過疎となる。コストはいくらかかるのか。費用は市か国が出すのか。賛成派のカンパで費用をだすべき。
- ・ 全国民で分かち合うべき。安全に行われるようにお願いします。
- ・ 世界の環境首都です。また公害を克服したまちです。受け入れましょう。
- ・ 安全な食糧供給場所として援助すればよい。
- ・ 市民センター等でもっと多くの説明会を開催してほしい。
- ・ 市長の熱意に拍手。日本全国の問題なので頑張りましょう。
- ・ 国は頼りなく信じてよいか分からないが、東北を援助したい気持ちはある。
- ・ 野次をとばしている人は自分が援助を必要とする立場になれば、真っ先に助けを求める人だと思う。困っている人が多数おり、手をさしのべてほしい。
- ・ お涙頂戴で受入れすべきではない。
- ・ 人類絶滅。北九死。
- ・ 義援金だけでない援助をと思っていたので賛成する。
- ・ 講演はよく理解できた。被災地の役にたってほしい。
- ・ 1日も早い処理を望む。
- ・ 大飯原発の再稼働は反対だが、震災ガレキ受入れは賛成する。反対派は自分勝手すぎる。北九州に同様のガレキが山積みになっていたらどう思うかといいたい。
- ・ 「絆」が泣く。石巻市の人々が普通の暮らしを取り戻せるよう、多少 安全性が疑われても受け入れるべき。
- ・ 全国で連携して広域処理をすすめるべき。市長が市民の安全をよく考えていることが伝わってきました。
- ・ 会場がさわがしくてよくきこえなかった。
- ・ 東北での処理に限界があるのなら受け入れるべき。反対派にもっと断固とした対応をとるべき。
- ・ 公害を克服し環境問題に取り組んでおり技術もある北九州市がその力を発揮すべきときだと思えます。
- ・ 環境未来都市として腕の見せ所だと思います。安全、迅速に処理してください。
- ・ 反対者の感情にまかせた発言では前に進まない。賛否はあっても力でねじふせるべ

きではない。

- ・ 1日も早く受け入れてほしい。
- ・ 「福島県の2%しか処理できない」という発言があったが、量の問題でない。受入れの一步が大切だと思う。
- ・ ベクレル、シーベルトは難しいが市長の説明で少しは理解できた。北九州市が反対の立場だったらやはり広域処理を望むと思うので受け入れるべき。
- ・ 被災地からの関係者が説明会に出席し身をもって説明すれば反対派にも通じるものがあったかもしれないと思った。受け入れには賛成。
- ・ 市から頼まれて出席したような訳のわからない年寄りではなく、若い人・子育て世代の30代40代の人にもっと説明すべき。やくざのようにどなっている市長の姿がこわかった。がれきは絶対に受け入れるべきではない。
- ・ 現地で雇用と新生活の費用を差し上げて欲しい。森の防波堤プロジェクトの宮脇教授と市長と公開討論して欲しい。
- ・ 森の防波堤を勉強して欲しい。